

南花台で全国初となる、住民主体による 開発団地での自動運転がスタートします ～10月16日に出発式を開催します～

これまで、河内長野市では、南花台地域において自動運転の実証実験を実施しておりましたが、この度、下記のとおり、地域住民による運行が開始します。

地域住民が主体となつての自動運転の運行、また自動運転での開発団地内の運行ともに、これまでに例がなく、全国で初の取り組みとなります。

つきましては、運行初日に関係者向け出発式を実施します。

【運行概要】

毎週土曜日 10時00分～12時00分

Aルート 10時00分～ / 11時00分～

Bルート 10時30分～ / 11時30分～

※令和3年10月16日（土）より運行開始



【運行ルート】

河内長野市南花台

【出発式について】

＜日時＞ 令和3年10月16日（土） 午前9時00分～午前9時45分

＜会場＞ コノミヤ南花台店 1階ヤード（河内長野市南花台3丁目6-10）

＜内容＞ ・出発にあたっての挨拶 ・概要説明 ・出発

【経緯】

南花台では、令和元年12月より、手動で動く電動ゴルフカート7人乗りを活用し、地域の移動支援の取り組みとして、南花台モビリティ「クルクル」の運行を地域住民主体で進めており、移動支援の取り組みをさらに発展させ、電磁誘導方式の自動運転による移動支援を実用化するに至りました。

自動運転は、南花台モビリティ「クルクル」を運営する「地域住民の負担軽減」と「安全性の向上」を目指し導入するもので、それらの目的に合致する自動運転モデルを民間企業等と連携し進めてまいります。

【技術提供】 ヤマハ発動機株式会社

電磁誘導方式の自動運転は、ゴルフ場等で多くの実績をもち、現状では最も信頼性が高く実用化できる数少ない技術のひとつです。

電磁誘導線から出る磁気を感じしルート进行しながら、減速、加速、右左折等の指示を出すタグを別途埋め込みその指示に従い进行します。また、カメラやセンサー等を設置し、衝突防止等の安全対策を講じて、地域の中で安全に进行する自動運転を可能としています。